

孵化

8個の卵を孵卵器へ。2月28日、そのうち4つが孵る。



午前10時ごろ。ヒビが入り始める。

最初の2つは午後3時頃に孵る。→刷り込みはヒト

後の2つは午後8時30分になっても出てこなかったため、その日は帰宅。次の日孵卵器の中から回収した。

→刷り込みはお互い（ヒヨコ同士）



※刷り込み

卵からかえったばかりのヒナが初めて見た動くものを親だと思い込む本能行動。耳からの刷り込みもあるらしく、卵が割れ始めた段階でヒトの声を聞かせていると、ヒトによく懐くニワトリになる。

1 週目 ~重要なのは温度管理~



この時期のヒヨコは寒いと死んでしまうため、36℃程度を保ってやる。今回は行火を入れ、電気毛布で段ボールを覆いその周りを断熱材代わりにシートで覆うことで温度を保っていた。

1週目 ~名づけ~



ササミ
頭だけ茶色

ボンジリ
基本は白いが、
ところどころ黒い。
尻が丸い。

ムネ
真っ白

モモ
全身茶色

1 週目 ～粉ものを食べさせてはいけない～

消化能力がまだ発達しきっていないので、粉もの（米ぬかなど）を与えてしまうと腸を詰まらせる可能性がある。



水に一晩浸しておいた生米をすりつぶしたものを与える。

3月3日（生後5日目）からは野菜やキノコをみじん切りにしたものを米に混ぜて与える。



2週目 ～トサカ出現～



3月7日（生後9日）。

くちばしのあたりから額を割るように生えるトサカを確認。



2週目 ~3月11日（生後13日）初めてのお散歩～

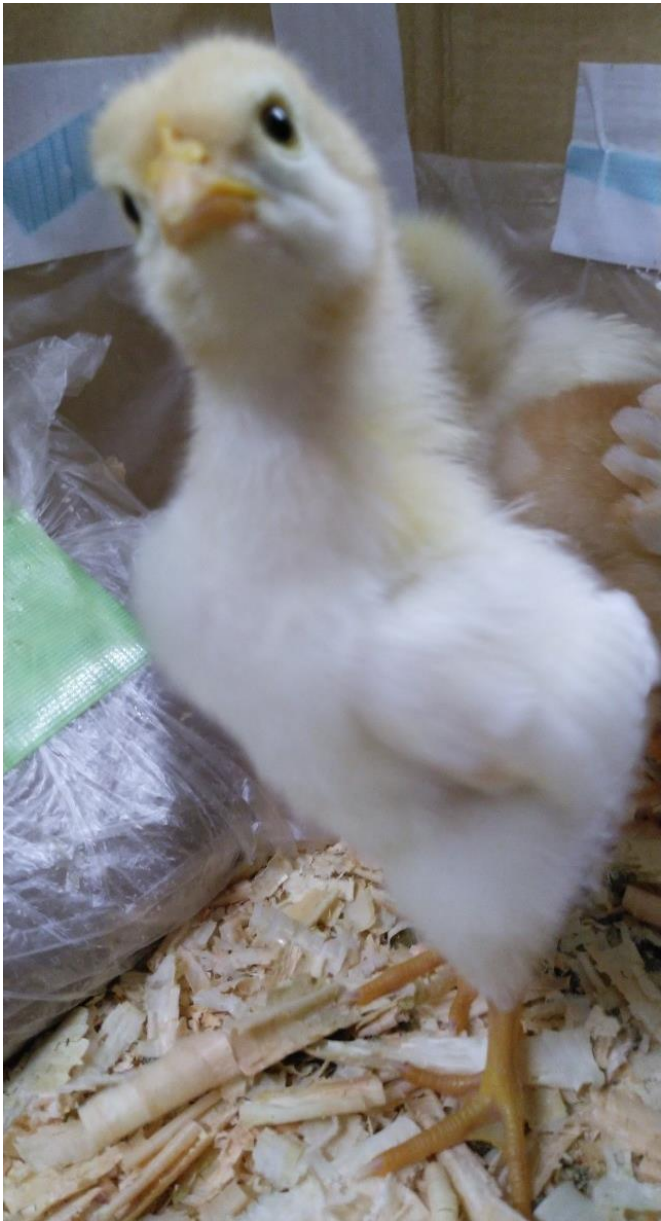
日光を浴びさせないとビタミンDを生成できないので、外に出し日光浴をさせる。
土を勢いよくついでみ、アリも食べた。



3週目 ~丸みを失い始める~

3月14日（生後16日）。

だいぶ首も伸び、鳥らしいフォルムに。



3週目 ～ニワトリだって飛べる～

3月17日（生後19日）。ついに段ボールから脱出可能な跳躍力を得る。



4週目 ～ミミズは大好物～

3月21日（生後23日）。大きなミミズの争奪戦勃発。



5週目以降 ～換毛期～

3月30日（生後32日）



4月3日（生後36日）



4月8日（生後44日）



5週目以降 ～トサカ事変～

4月8日（生後44日）



4月13日（生後49日）



4月18日（生後54日）



脚 ～鳥類は恐竜の子孫～

3月7日（生後8日）



4月13日（生後49日）



4月18日（生後54日）



5週目以降

～鳥類は恐竜の子孫～



ご飯



水に浸した米・茶殻をフードプロセッサーですりつぶす

ご飯



野菜をみじん切りにする

ご飯



配合飼料に水を入れて練る。それらを全部混ぜる。

ご飯



与える。